

32 生徒の特性や 習熟度に応じた指導

Let's give it a try!	解答例
<p>1. 英語学習における「つまづき」は、本文中にまとめられたもの以外にどのようなものが考えられるか。グループで話し合いなさい。</p>	<p>本文中で扱われている「つまづき」は、主に「学習障害」(Learning Disabilities)的な要素が多い。このほかに、注意力が著しく欠けていたり、極端に動き回ったり、衝動的に行動したりする「注意欠落・多動性障害」(Attention Deficit / Hyperactivity Disorders)などが考えられる。また、ハワード・ガードナーの Multiple Intelligences Theory の考え方のように、それぞれの学習者が持つ特性を生かした指導を考えていくことも大切である。①言語的知能 (Verbal・Linguistic)、②論理・数学的知能 (Logical・Mathematical)、③空間的知能 (Visual・Spacial)、④音楽的知能 (Musical)、⑤身体運動的知能 (Bodily・Kinesthetic)、⑥対人的知能 (Interpersonal)、⑦内省的知能 (Intrapersonal)などの特性を持つ学習者の存在を認識した上で、学習活動を工夫していくことが大切である。</p>
<p>2. 1 単元を選んで「英語で行う授業」の留意点を盛り込んだ指導案を作成しなさい。</p>	<p>例) 指導案においては、教師が使用する英語が生徒にとって「理解可能なインプット」となっていることに留意する必要がある。そのために、使用する表現を生徒の理解度に合わせたものにし、その上で発話の速度を調整したり、やさしい表現を用いて言い直したり、繰り返しや具体例を提示したりするような指導過程が含まれている内容となっていることが必要である。</p>
<p>3. 授業中の様々な場面を想定し、必要となるクラスルーム・イングリッシュ (Classroom English) の例をグループでまとめ、紹介しなさい。</p>	<p>教師用指導書などには、教室で使われる英語表現集を掲載している。それらを参考に使用する表現の多様なものにしていくことが大切である。</p> <p>例) 授業前－ Are you ready for our English lesson? あいさつ－ Did you have a good time during holidays? 授業終了－ You did a good job today. 出欠確認－ Who's absent today? 話す－ How do you say it in English? 読む－ I want someone to read this page. 確認する－ Are finished? 小テスト－ Take one and pass them on, please. 宿題－ Hand I your homework. H28 年度版『New Horizon English Course 3 Teacher's Manual 指導編』 p.30, p.58, p108 より抜粋</p>